

株式会社 **イズミ** 証券コード 8273  
http://www.izumi.co.jp

株主メモ

- 事業年度 ● 毎年3月1日から翌年2月末日まで  
 定時株主総会 ● 毎年5月開催  
 基準日 ● 定時株主総会 毎年2月末日  
 ● 期末配当金 毎年2月末日  
 ● 中間配当金 毎年8月31日  
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日  
 公告掲載新聞 ● 日本経済新聞  
 上場証券取引所 ● 東京証券取引所市場第一部  
 大阪証券取引所市場第一部  
 株主名簿管理人 ● 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
 住友信託銀行株式会社  
 同事務取扱場所 ● 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
 住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 [郵便物送付先] ● 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10  
 住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 [電話照会先] ● [住所変更等用紙のご請求] ☎0120-175-417  
 [その他ご照会] ☎0120-176-417  
 [インターネットホームページURL] ● http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/  
 /service/daiko/index.html  
 同取次所 ● 住友信託銀行株式会社 全国各支店

株主優待制度の概要

毎年2月末日および8月31日現在、当社株式100株以上ご所有の株主の皆様に対して、ご所有株式数に応じて次の通り「株主ご優待券」をお贈りいたします。

ご所有株式数	一回当たり贈呈額
100株以上	200円券× 5枚 = 1,000円の優待券
500株以上	200円券× 25枚 = 5,000円の優待券
1,000株以上	200円券× 50枚 = 10,000円の優待券
2,000株以上	200円券× 100枚 = 20,000円の優待券
3,000株以上	200円券× 150枚 = 30,000円の優待券
4,000株以上	200円券× 200枚 = 40,000円の優待券
5,000株以上	200円券× 250枚 = 50,000円の優待券

(注) 2,000円以上お買上げにつき、2,000円ごとに各1枚(200円券)をご使用できます。

泉美術館ご招待券の贈呈

平成18年2月28日現在で当社株式を1単元以上ご所有の株主の皆様には「泉美術館ご招待券」をお贈りさせていただきます。





# 進化し、深化する「youme」を。

地域になくてはならない存在。私たちは「地域一番店」をめざします。

株主の皆様へ

## 7期連続増収増益達成。より一層の変革と挑戦を続けていきます。

小売業を取り巻く環境は激しく変化を続け、優勝劣敗の情勢はますます明白となりました。イズミはこれまで、お客様の立場で店舗や商品、サービスを見直し、その付加価値の向上に努めてまいりました。その結果、7期連続増収増益という成果を収めることができました。特に当期は、最高益を更新し、連結経常利益が17%増加、1株当たり利益も216.60円と30%アップを達成するなど期初の目標を上回る高成長を実現しました。また、株主資本利益率(ROE)が13.3%と前年よりも2.0ポイント改善するなど、同業他社を上回る収益力と成

長力を示した記録的な一年となりました。年間配当金は26円(前年実績 24円)に増配し、当期の成果を株主の皆様へ還元させていただきま。勝ち組の地位に満足することなく、一段の成長を目指して、イズミは「CI 10.55」をスローガンとする新成長戦略をまとめました。さらなる変革を推し進め、これまでにない大量出店と圧倒的な利益率の実現に挑戦してまいります。株主の皆様により大きな果実をお届けする新時代のイズミにご期待ください。



代表取締役社長 山西 泰明

ゆめタウン高松

### 連結財務ハイライト

#### 営業収益

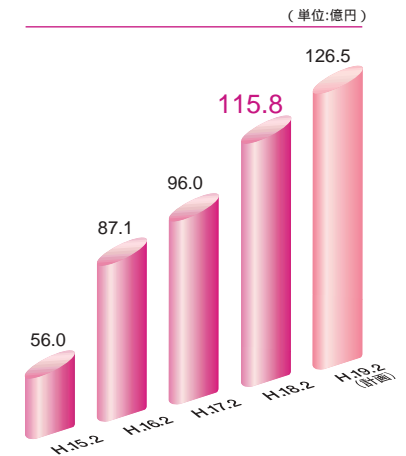
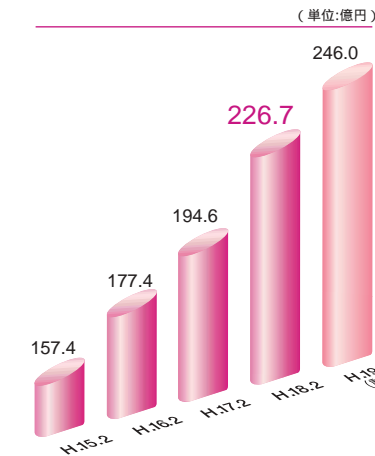
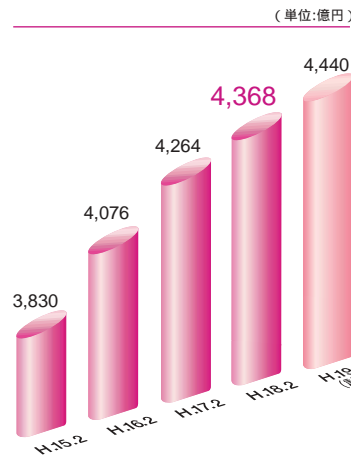
4,368億円	前期比
	2%増収

#### 経常利益

226.7億円	前期比
	17%増益

#### 当期純利益

115.8億円	前期比
	21%増益

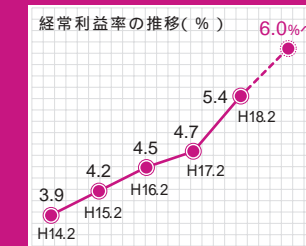


### 躍進へのスローガン



「CI」は、チャレンジ(挑戦)&イノベーション(変革)の意味。「10」は大型店10店舗の新規出店数、「5.5」は単体利益率5.5%の目標を表す数字です。

### 経常利益率6.0%への挑戦



経常利益率は小売業として本業の強さを表す重要な指標。すでにイズミの経常利益率は5.4%と業界でも屈指の水準にありますが、今後、一段の革新により6.0%の達成に挑戦、圧倒的な優位な経営基盤を築いてまいります。



## 大型店10店新規出店 新たな成長ステージのはじまりです！

イズミは、地域一番の大型ショッピングセンター“ゆめタウン”の展開により、企業基盤を強化し成長を果たしてまいりました。  
「CI10.55」は、この“ゆめタウン”をさらに積極的に展開してゆき、一段の飛躍を目指す計画です。  
大型店10店舗の新設でドミナントをさらに拡大し強化するとともに、既存の一番店を増床・活性化してゆくことで競争力をさらに高めてまいります。  
第2の成長期を迎えるイズミの今後にご期待ください。

you  
me

大量出店戦略のスタート！

## ゆめタウン佐賀 2006年12月OPEN!



ゆめタウン佐賀の最大の特徴は、ワンモール型のレイアウト。イズミを中心に長さ260mの専門店モールが広がり、スポーツ・家具・家電・玩具の大型専門店など、160店もの多彩なテナントが驚きと感動のショッピング・ゾーンを展開します。これまでにない新時代の“ゆめタウン”にご期待ください。

注目度No.1 広島JT跡地に出店！

## ゆめタウン広島 2007年度 開店予定!



イズミ創業の地であり、中四国最大のマーケットでもある広島市。その都心部の最後の好立地 - JT工場跡に、「ゆめタウン広島」を開店させていただくこととなりました。

創業以来45年これまでのノウハウを集結し、広島のシンボル店として、お客さまの満足を第一に考え、「わくわく」「新鮮」「驚き」満載の広島市場最大級の店舗を創ります。



地域一番の出店戦略がイズミ発展の原動力です。

今後の新規出店予定

佐賀 広島JT跡 出雲 別府 松山 徳島 米子 鹿児島 諫早 高松一宮

## 株式会社エクセル

日本最大のワールドインポートブランドSHOP

躍進する **X-SELL** エクセル

世界の一流ブランドを市場価格より「リーズナブル」にご提供する  
全国ネットの大型チェーン。パリ、ロンドンをはじめ、東京銀座、自由が丘、  
大阪、名古屋、博多、長崎など日本全国の主要都市に44店舗展開しています。



自由が丘店

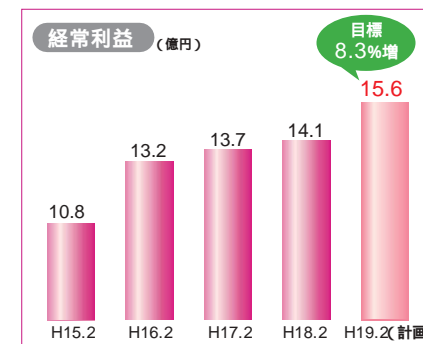
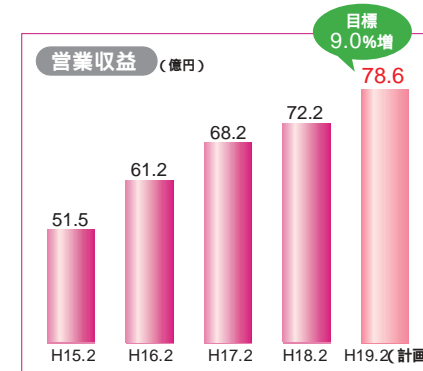


銀座店

## 株式会社ゆめカード

**you me** ゆめカード  
「基本」と「変革」を徹底し、  
大躍進へチャレンジ!

イズミグループのクレジットカード専門企業である株式会社ゆめカードは  
2005年度 ①ゆめ国際カードの募集拡大、②カード利用の促進、③リボ拡大を徹底推進3項目として設定。  
その結果、国際カード会員50万人を含む有効会員数78万人を確保しクレジット取扱高は300億円、  
リボ残高も10億円に到達。トータルで8年連続の増収増益を達成することができました。



みなさまの暮らしを、  
もっと楽しく、もっと豊かに。



いつでもどこでも、  
お買い物には「ゆめカード」



COMMENT

記録的業績となった今期のポイント

7期連続増収増益達成

営業収益(連結)

4,368億円 **2%増収**

経常利益(連結)

226.7億円 **17%増益**

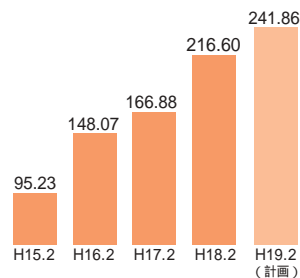
当期純利益(連結)

115.8億円 **21%増益**

1株当たり利益(連結)

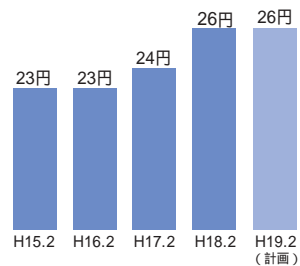
単位:円

**30%増益**



1株配当金(単体)

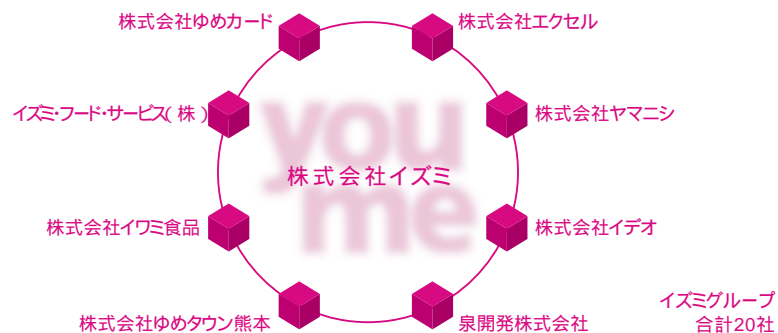
**2円増配**



連結決算の推移

単位:百万円

	平成15年2月	平成16年2月	平成17年2月	平成18年2月	平成19年2月計画
営業収益	383,098	407,647	426,437	436,825	444,000
前期比	105.3%	106.4%	104.6%	102.4%	101.6%
営業利益	15,993	18,078	19,770	22,706	25,000
前期比	108.2%	113.0%	109.4%	114.8%	110.1%
経常利益	15,741	17,742	19,463	22,675	24,600
前期比	114.2%	112.7%	109.7%	116.5%	108.5%
当期純利益	5,600	8,712	9,601	11,583	12,650
前期比	115.9%	155.6%	110.2%	120.6%	109.2%
1株当たり利益	95.23円	148.07円	166.88円	216.60円	241.86円
総資産	273,484	295,927	318,893	313,086	-
株主資本	76,892	84,354	85,519	88,542	-
1株当たり純資産	1,354.71円	1,437.82円	1,546.04円	1,691.52円	-



イズミグループ各社の業績

単位:百万円

会社名	業種	営業収益		経常利益	
		前期比	前期比	前期比	前期比
(株)イイズミ	総合小売	362,705	103.9%	17,144	116.0%
(株)ゆめタウン熊本	総合小売	27,057	96.1%	1,164	90.0%
(株)エクセル	インポート専門店	38,452	89.9%	676	407.2%
(株)ゆめカード	クレジット、金融	7,226	105.9%	1,415	103.1%
(株)イデオ	店舗保守警備	9,275	102.9%	771	107.1%
イズミ・フード・サービス(株)	外食	6,749	95.8%	255	250.0%
グループ20社合計		436,825	102.4%	22,675	116.5%

[連結]貸借対照表

単位:百万円

	当期 H18.2.28	前期 H17.2.28		当期 H18.2.28	前期 H17.2.28
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	62,728	63,355	流動負債	91,554	96,202
現金及び預金	12,250	12,622	支払手形及び買掛金	15,924	15,629
受取手形及び売掛金	8,814	7,525	短期借入金	33,504	27,792
たな卸資産	23,665	24,124	1年内返済予定の長期借入金	18,848	20,664
繰延税金資産	2,357	1,934	1年内償還予定の社債	-	5,000
その他	16,524	17,981	未払金	8,792	14,467
貸倒引当金	883	834	未払法人税等	5,811	4,905
固定資産	250,358	255,537	賞与引当金	1,421	1,374
有形固定資産	215,224	219,565	ポイント割引引当金	945	881
建物及び構築物	110,627	113,307	その他	6,306	5,487
機械装置及び運搬具	1,665	1,743	固定負債	127,516	132,539
土地	90,852	89,533	転換社債型新株予約権付社債	19,978	20,000
建設仮勘定	3,285	4,149	長期借入金	78,483	83,648
その他	8,794	10,830	退職給付引当金	4,508	4,282
無形固定資産	6,147	6,794	役員退職慰労引当金	835	853
投資その他の資産	28,986	29,178	預り敷金及び保証金	22,114	22,284
投資有価証券	7,956	5,488	繰延税金負債	1,002	1,005
長期貸付金	1,596	1,610	その他	595	463
繰延税金資産	1,647	2,079	負債合計	219,071	228,742
差入敷金及び保証金	14,703	16,868	(少数株主持分)		
その他	3,365	3,415	少数株主持分	5,472	4,631
貸倒引当金	284	284	(資本の部)		
			資本金	19,613	19,613
			資本剰余金	22,320	22,315
			利益剰余金	64,238	54,017
			その他有価証券評価差額金	2,026	979
			為替換算調整勘定	3	3
			自己株式	19,652	11,403
			資本合計	88,542	85,519
資産合計	313,086	318,893	負債、少数株主持分及び資本合計	313,086	318,893

COMMENT

資産・負債・資本の状況

**資産** 3,130億円  
(前期末比 58億円減少)

当期末の総資産は、前期比に比べ58億円減少し、3,130億円となりました。これは設備投資が営業活動によるキャッシュ・フローの範囲内で行われたことにより有形固定資産の増加が抑制されたことに加えて、たな卸資産の圧縮など資産効率の改善に努めたことなどによるものです。

**負債** 2,190億円  
(前期末比 96億円減少)

当期末の負債は、前期末に比べ96億円減少し、2,190億円となりました。これは主に総資産の減少により生じた余剰資金をもって有利子負債の削減に努めたことによるものです。なお、有利子負債残高は前期末より62億円減少し、1,508億円となっております。

**資本** 885億円  
(前期末比 30億円増加)

当期末の株主資本は、前期末に比べ30億円増加し、885億円となりました。これは自己株式が増加した一方、堅調な営業成績により利益剰余金が増加したことによるものです。なお、株主資本比率は、28.3%(前期末実績 26.8%)となっております。

## COMMENT

## 連結損益の状況

## 営業収益

4,368億円(前期比2.4%増収)

単体の既存店売上高前年比は、衣料品をはじめとして市場競争力を高めたことにより、100.3%と前年の水準を上回ることができました。さらに、新設店舗の貢献や子会社群の続伸により、連結営業収益は前期比2.4%増加いたしました。

## 経常利益

226億円(前期比16.5%増益)

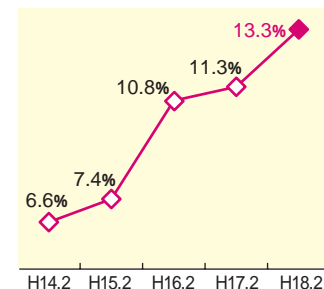
仕入原価の低減や販管費の削減により、営業利益率は5.4%(前年実績4.8%)と大幅に改善いたしました。さらに、金融費用の削減の効果も加わり、経常利益は前期比16.5%増加し、7期連続で増収増益を達成いたしました。なお、総資本経常利益率は7.2%(前年実績6.3%)となっております。

## 当期純利益

115億円(前期比20.6%増益)

好調な営業成績を受け、当期利益は前期比20.6%増となりました。なお、1株当たり利益は216.60円となっております。また、株主の皆さまからお預かりしている株主資本の運用効率を表す株主資本当期純利益率(ROE)は13.3%(前年実績11.3%)となりました。

## 株主資本利益率(ROE)の推移



## [ 連結 ] 損益計算書

単位:百万円

	当 期 H17.3.1 ~ H18.2.28	前 期 H16.3.1 ~ H17.2.28
<b>営業収益</b>	436,825	426,437
売上高	418,086	412,441
売上原価	321,663	318,975
売上総利益	96,422	93,465
営業収入	18,738	13,995
営業総利益	115,161	107,461
販売費及び一般管理費	92,455	87,690
<b>営業利益</b>	22,706	19,770
営業外収益	1,717	1,792
受取利息及び配当金	242	246
仕入割引	435	451
その他	1,039	1,094
営業外費用	1,748	2,099
支払利息及び社債利息	1,538	1,675
その他	210	424
<b>経常利益</b>	22,675	19,463
特別利益	295	277
特別損失	1,479	1,652
固定資産売却・除却損	1,166	423
貸倒引当金繰入額	-	284
その他	313	944
税金等調整前当期純利益	21,490	18,089
法人税、住民税及び事業税	9,552	8,090
法人税等調整額	661	263
少数株主利益	1,016	661
<b>当期純利益</b>	11,583	9,601

## [ 連結 ] キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	当 期 H17.3.1 ~ H18.2.28	前 期 H16.3.1 ~ H17.2.28
<b>1. 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	21,490	18,089
減価償却費	11,397	11,460
たな卸資産の増減額	459	1,900
仕入債務の増減額	294	1,963
法人税等の支払額	8,962	7,699
その他	2,289	20
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー A</b>	26,970	17,966
<b>2. 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得・売却	13,595	21,307
無形固定資産の取得による支出	602	254
その他	2,859	444
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー B</b>	11,338	21,118
<b>3. 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の実行・返済	6,982	4,692
社債・転換社債の発行・償還	5,000	14,954
自己株式の取得による支出	8,265	8,854
その他	4,267	4,112
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー C</b>	15,980	5,519
<b>4. 現金・現金同等物の換算差額</b>	0	0
<b>5. 現金・現金同等物の増減額</b>	349	2,367
<b>6. 現金・現金同等物の期首残高</b>	12,600	10,184
<b>7. 新規連結に伴う現金・現金同等物の増加額</b>	-	49
<b>8. 現金・現金同等物の期末残高</b>	12,250	12,600

## COMMENT

## キャッシュ・フローの状況

## A 営業活動によるキャッシュ・フロー

会社の本業である営業活動によってどれだけの資金を獲得したかを表したものです。

営業活動によるキャッシュ・フローは269億円の収入となり、前連結会計年度に比べて90億円増加しました。これは、堅調な営業成績により税金等調整前当期純利益が34億円増加したことなどによるものです。

## B 投資活動によるキャッシュ・フロー

店舗新設等の設備投資や有価証券投資など期中の投資活動による資金の増減を表したものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度が211億円の支出であったのに対して、当連結会計年度は113億円の支出となりました。この支出は主に平成17年6月に開店したゆめタウン八代への設備資金、及び昨年度閉店店舗に係る設備未払金の支払期日到来によるものです。

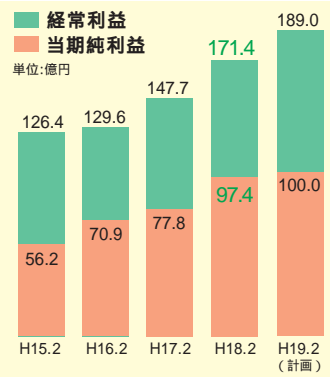
## C 財務活動によるキャッシュ・フロー

営業活動および投資活動を維持するためにどれだけの資金を調達あるいは返済したかを表したものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度が55億円の収入であったのに対して、当連結会計年度は159億円の支出となりました。この支出は主に長期借入金の返済、国内普通社債の償還及び自己株式の取得などによるものです。

COMMENT

経常利益と当期純利益(単体)



新規出店と閉店

期末店舗数	70店舗
新設	1店舗
閉店	2店舗

既存店売上高前年比

既存店売上前年比	100.3%
- 客数前年比	100.1%
- 客単価前年比	99.5%

[単体]貸借対照表

単位:百万円

	当 期 H18.2.28	前 期 H17.2.28		当 期 H18.2.28	前 期 H17.2.28
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
<b>流動資産</b>	34,366	36,002	<b>流動負債</b>	56,941	58,446
現金及び預金	5,755	5,962	買掛金	13,735	13,428
売掛金	2,900	2,524	短期借入金	8,650	1,000
たな卸資産	14,319	13,778	1年内返済予定の長期借入金	15,648	14,605
繰延税金資産	1,857	1,456	1年内償還予定の社債	—	5,000
短期貸付金	4,685	7,129	未払金	7,184	14,491
その他	4,863	5,165	未払法人税等	4,656	3,579
貸倒引当金	15	13	賞与引当金	1,185	1,202
<b>固定資産</b>	209,221	213,919	ポイント割引引当金	889	784
有形固定資産	174,760	178,294	その他	4,991	4,355
建物	87,802	89,380	<b>固定負債</b>	102,194	108,096
土地	73,403	72,077	転換社債型新株予約権付社債	19,978	20,000
建設仮勘定	2,130	3,028	長期借入金	59,528	65,727
その他	11,424	13,808	退職給付引当金	3,907	3,717
無形固定資産	5,309	5,923	役員退職慰労引当金	809	794
投資その他の資産	29,151	29,702	預り敷金・保証金	17,502	17,327
投資有価証券	8,519	6,519	その他	468	528
出資金	526	526	<b>負債合計</b>	159,135	166,543
長期貸付金	1,596	1,610	<b>(資本の部)</b>		
繰延税金資産	842	1,258	資本金	19,613	19,613
差入敷金	7,523	7,497	資本剰余金	22,287	22,282
差入保証金	9,659	11,831	利益剰余金	57,970	49,589
その他	767	743	その他有価証券評価差額金	1,895	959
貸倒引当金	284	284	自己株式	17,315	9,066
			<b>資本合計</b>	84,451	83,379
<b>資産合計</b>	243,587	249,922	<b>負債及び資本合計</b>	243,587	249,922

[単体]損益計算書

単位:百万円

	当 期 H17.3.1~H18.2.28	前 期 H16.3.1~H17.2.28
<b>営業収益</b>	362,705	349,083
売上高	347,665	335,307
売上原価	270,627	260,868
売上総利益	77,038	74,439
営業収入	15,039	13,775
営業総利益	92,078	88,214
販売費及び一般管理費	74,834	73,229
<b>営業利益</b>	17,244	14,985
営業外収益	1,307	1,395
受取利息及び配当金	245	288
仕入割引	431	446
その他	630	661
営業外費用	1,406	1,602
支払利息及び社債利息	1,240	1,341
その他	166	261
<b>経常利益</b>	17,144	14,778
特別利益	230	240
特別損失	776	1,254
固定資産売却・除却損	530	206
投資有価証券売却・評価損	29	31
業態変更損失	—	352
貸倒引当金繰入	—	284
その他	216	380
<b>税引前当期純利益</b>	16,598	13,764
法人税、住民税及び事業税	7,465	6,169
法人税等調整額	609	184
<b>当期純利益</b>	9,741	7,780
前期繰越利益	1,363	1,374
中間配当額	648	690
当期末処分利益	10,456	8,464

[単体]利益処分

単位:百万円

	当 期 H17.3.1~H18.2.28	前 期 H16.3.1~H17.2.28
当期末処分利益	10,456	8,464
任意積立金取崩額		
特別償却準備金	46	38
固定資産圧縮積立金	12	12
合 計	10,515	8,515
利益処分量		
配当金	756 (1株につき、14円00銭)	713 (1株につき、12円50銭)
取締役賞与金	64	7
監査役賞与金	4	2
任意積立金		
特別償却準備金	120	79
別途積立金	8,160	6,350
次期繰越利益	1,409	1,363

会社概要 (平成18年2月28日現在)

設立年月日 昭和36年10月27日  
 本社所在地 広島市南区京橋町2番22号  
 TEL 082-264-3211(代)  
 資本金 19,613,856,196円  
 従業員 正社員 1,994名  
 パートタイマー 4,162名(1日8時間換算)  
 店舗数 70店  
**中国地方** 54店  
 広島県 29店 岡山県 11店  
 山口県 9店 島根県 5店  
**九州地方** 14店  
 福岡県 9店 佐賀県 1店  
 大分県 1店 長崎県 1店  
 熊本県 2店  
**その他** 2店  
 香川県 1店 兵庫県 1店

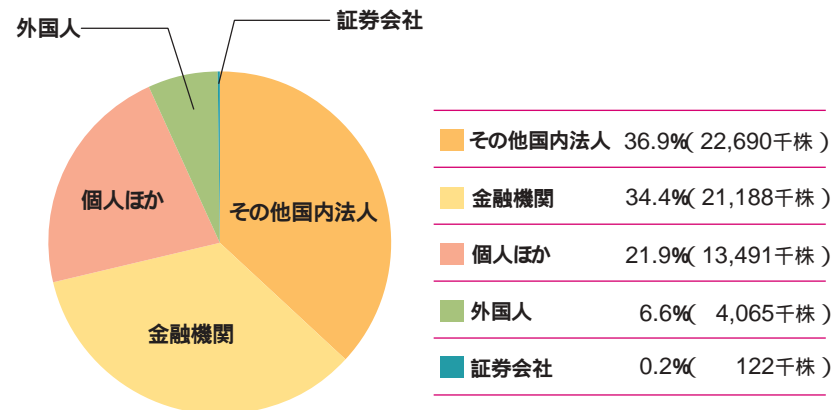
役員一覧 (平成18年5月25日現在)

取締役会長 山西 義政  
 代表取締役社長 山西 泰明  
 代表取締役副社長 高西 宏昌  
 取締役 真下 梅夫  
 取締役 夏原 平次郎  
 常勤監査役 川本 邦昭  
 監査役 滝本 豊水  
 監査役 松原 治郎  
 監査役 通堂 泰幸

株式の状況 (平成18年2月28日現在)

会社が発行する株式の総数 195,243,000株  
 発行済株式の総数 61,558,710株  
 株主数 4,061名  
 1単元の株式数 100株

株式の分布状況



大株主の状況

株主名	株式数	持株比率
(有)泉屋	5,728千株	9.31%
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	4,458千株	7.24%
山西ワールド(有)	3,901千株	6.34%
(株)泉不動産	3,152千株	5.12%
日本生命保険(相)	2,607千株	4.24%
(株)広島銀行	2,469千株	4.01%
第一生命保険(相)	2,015千株	3.27%
(株)泉興産	2,000千株	3.25%
日本スタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,988千株	3.23%
イズミ広島共栄会	1,523千株	2.47%
10社合計	29,845千株	48.48%

(注)自己株式は含めておりません。

株価の推移

